

100歳おめでとう

11・12月に100歳を迎えた皆さんに、市長からお祝い状とお祝い金が贈られました。



高木 ユキ子さん
(大正11年11月24日生)



古庄 秀子さん
(大正11年11月26日生)



※本人の希望により掲載していません
浦川 サダコさん
(大正11年12月10日生)



倉田 愛子さん
(大正11年12月11日生)

鉢植えイチゴ『わたしの、いちご』を生産者から保育園に寄贈

12月7日、市内3カ所の保育園へ、生産者である吉廣浩司さん(野々島)が合志ブランド認証品『わたしの、いちご』を寄贈しました。

この珍しい鉢植えイチゴは、12月に販売されクリスマスシーズンを彩る二期成り品種で、収穫して食べる以外に室内での観賞用としても楽しめます。受け取った園児たちも、真っ赤に実ったイチゴを見て、とても喜んでいました。



珍しい鉢植えイチゴに興味津々の園児たち(合志中部保育園)

第89回県千唐流空手道選手権大会
武豊館(クラブこうし)の選手が活躍

11月20日、菊池市総合体育館で開催された第89回県千唐流空手道選手権大会で、須屋市民センターを拠点に練習する武豊館の選手が活躍しました。成績は次のとおりです。小学3・4年男子形の部優勝・組手の部3位 松山暁也さん(西南小4年)、小学5・6年男子形の部3位 中島唯翔さん(西南小5年)、小学5・6年男子組手の部敢闘賞 松山時大さん(西南小6年)



松山さん(中央)「努力すれば実るんだと思いました。次回の大会も頑張ります」

認知症への理解と地域のつながり実感
ささえ愛ネットワーク模擬訓練2022

12月4日、南ヶ丘小学校区でささえ愛ネットワーク模擬訓練2022を開催しました。

これは、市と社会福祉協会が、認知症の理解と見守りに必要な地域のつながりを実感してもらうことを目的としたものです。当日は約40人の地域住民が、徘徊者と見立てた人への声かけ訓練に参加しました。参加者からは「みんなでみんなを見守ることが大切だと感じた」との声がありました。



徘徊役の人に声かけをする参加者

『子どもとうろうフェスティバル in ひまわり公園』
市子ども会育成連絡協議会 主催イベント

10月29日に、ひまわり公園で、市子ども会育成連絡協議会が『子どもとうろうフェスティバル』を行ないました。これは『子どもフェスティバル』の代替イベントで、市子ども会に所属する児童たちが制作した500個の三角とうろうを、ひまわりの形に並べ点灯しました。当日は、ジュニアリーダー(市内在住の中高生)が、スーパーボールすくいや輪投げのブース運営と全体の進行を行ないました。西合志中学校吹奏楽部の演奏やバルーンア-



イベントの様子

トショーもあり、最後のお楽しみ抽選会では、豪華景品を前に500人を超える参加者で会場は大いに盛り上がりました。

当日の様子は、市クリエイター塾の卒業生がドローンで撮影した動画を、市公式ユーチューブチャンネルにも掲載しています。点灯の様子はもちろん、子ども会活動の楽しさも感じられる動画ですので、ぜひご覧ください。



活躍するジュニアリーダー

フォレスト
楓Forest M.B.C(ミニバスケットボールクラブ)が
創部2年目で県大会出場決定

11月3日、合志楓の森小学校体育館で開催された、第48回熊本県U12ミニバスケットボール大会東部ブロック予選で楓Forest.M.B.Cが3位入賞し、県大会出場を決めました。合志楓の森小学校を拠点にした創部2年目のチームです。キャプテンの日渡咲希さん(楓の森小6年)は「昨年は全然勝てなかったのととても嬉しいです。これからも上を目指して頑張ります」と意気込みを述べました。



森田耕平監督(左)「感謝の心を持ち、心技体ともに成長してほしい」

株式会社パソナ農援隊と
包括連携協定を締結

10月31日、株式会社パソナ農援隊と、包括的連携に関する協定を締結しました。これは、農業の振興や地域の食を活かした新たな産業創出などを目的としています。

株式会社パソナ農援隊は農業分野における人材育成や新たなビジネスモデルの構築、6次産業化の推進などに取り組んでおり、地域活性化に向けて共同で取り組みを進めていきます。



地域活性化に向け官民連携で取り組みます